

2017年度 FD開発プロジェクト活動計画

FD開発プロジェクト・リーダー 常盤 祐司

<FD 開発プロジェクト>

1 活動目的

教育および学びの質の向上を目的とし、すべての教員が使える教育方法および教育支援ツールの展開を行う。

2 活動計画

(1) 教育方法の開発と展開

- ① Active Learning および反転学習などの新たな教育方法を本学に適用するための検討を行い、成果を全学に展開する。

(2) 教育支援ツールの開発と展開

- ① 2016年度までに開発された各種教育支援ツールを全学に展開する。

(3) 教員用 FD ハンドブックコンテンツの更新および追加

- ① 2016年度に開発した FD ハンドブックのコンテンツを更新するとともに内容の充実を行う。

3 期待される状態

「2 活動計画」の成果として次の状態を目指す。

- 新たな教育方法の実践により学びの質が向上する：活動計画(1)①
効果はアンケートあるいはヒアリングにて定性的に評価する。
- 教育支援ツールの利用により教育方法が改善される：活動計画(2)①
効果はアンケートあるいはヒアリングにて定性的に評価する。
- 教員用 FD ハンドブック Web サイトが閲覧される：活動計画(3)①
Web サイト閲覧数で定量的に評価する。

4 プロジェクトメンバー(敬称略)と役割

坂本 (キャリアデザイン学部)、野々部 (デザイン工学部)、尾花 (情報科学部)、田村晶子(経済学部)、堀内 (教育支援課)、森、藤井、常盤(情報メディア教育研究センター)

情報メディア教育研究センター所属のメンバーが教育方法および教育支援ツールを提案・開発し、それを学部所属のメンバーが評価あるいは実践し、事務職員のメンバーが事務的な視点からレビューするという役割分担とする。

5 コミュニケーション

- 月例会
- メールングリスト (fdde@ml.hosei.ac.jp)

6 FD 推進センター他プロジェクトとの連携

より効果的にプロジェクトを推進するために、FD 推進プロジェクト、FD 広報プロジェクトなど FD 推進センター内のプロジェクトと連携する。

以上